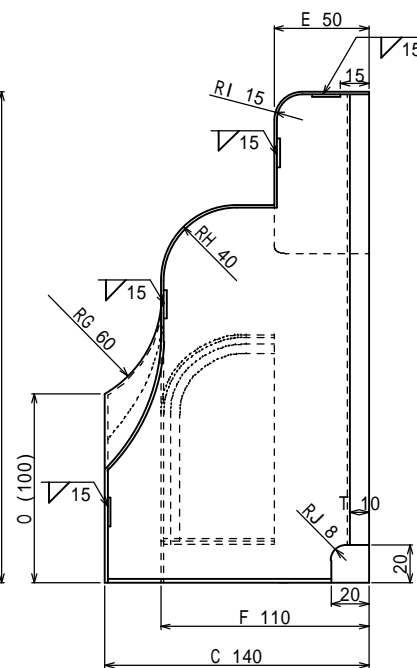
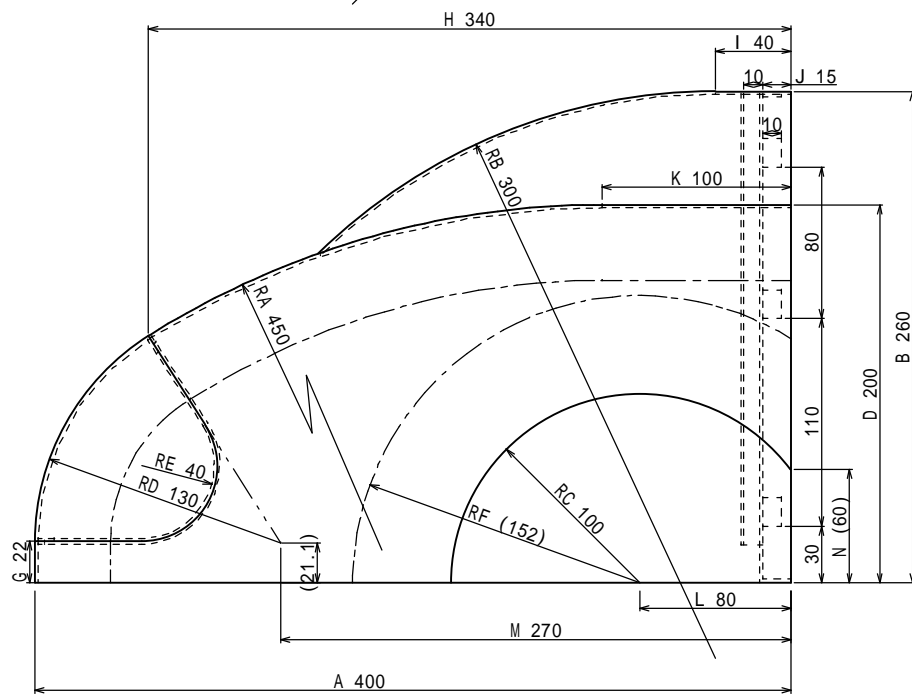
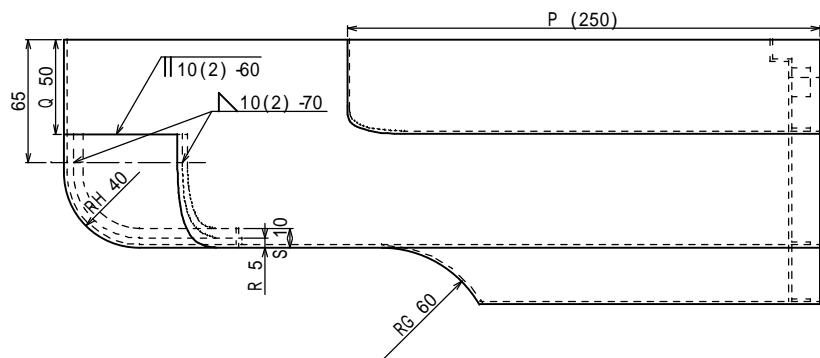


## 第49回 技能五輪全国大会「自動車板金」職種 競技課題



次の事項にしたがって、左図に示す製品を作りなさい。

- 1 競技時間  
7 時間 3 0 分

- ## 2 指示事項

寸法公差は次のとおりとする。

寸法 (mm)	公差 (mm)
15 以下	± 0.5
15 を超えるもの	± 1.0

ただし、R 形状については、R 寸法に関係なく形状誤差を0.5mm以下とする。

溶接部以外は加熱してはならない。

製品板端の切口面は糸面取りを施すこと。

- ### 3 支給材料

冷間圧延鋼板 SPCC 0.8×914×914mm 1枚

# 第49回 技能五輪全国大会『自動車板金職種』 持参工具一覧表

## 【持参工具】

区分	品名	寸法・規格・使用方法	数量	備考
工具及び測定器具	スケール	直尺・曲尺・自在定規	適宜	
	ノギス		適宜	
	ハイトゲージ	トースカンも含む	適宜	
	すき間ゲージ	シックネスゲージ(テープ)・ピンゲージ・テーパーゲージを含む	適宜	測定用
	スコヤ		適宜	測定用
	けがき針		適宜	
	センターポンチ		1	
	コンパス		適宜	
	やすり		適宜	紙やすり・バリ取り用等も含まれる
	金切りはさみ		4	
	切りたがね		1	
	影たがね	最大刃長は、80mm以内、使用面は一面で凸形状とする。	6	材質は問わない
	片手ハンマ	各種基本形状のもの	20	プラスチック製も可
	板金ハンマ			
	木ハンマ			
	* ならし金敷き	頭部の最大寸法はΦ120mm以内とし、個々の総重量は、6kgf以内で、凸形状とする。	8	支柱は使用しない
	* 心金	支柱を含めた最大長さは500mm以内とする。 横断面形状は均一とし、最大寸法は80mm以内で凸形状とする。 端部の角は、R10mm以内とする。(全周同一Rとする。) 支柱は、端面に取付けるものとする。		
	ブロック	直方体		
	板金定盤	最大600X700mm以内	1	
	測定定盤	最大600X900mm以内	1	
	* 木製当盤	最大長さ300mm以内、横断面の最大寸法は150mm以内とする。 凸形状とする。 当盤同士の組合せ、および木うすとの組合せを禁止する。	5	プラスチック製も可
	木うす	使用面の最大は500mm以内、使用面は1面とする。 彫込み内に、凹凸を設けないこととする。 上面エッジの面取りは、C3またはR3までとする。	1	プラスチック製も可
	砂袋		1	
	ゴム板	板厚は5mm以内、形状は正方形または長方形とする。 競技中、工具への貼り付けは、可とする。	適宜	
	けがき用シート	板厚は0.5mm以下、200mm×200mm以内の正方形、長方形とする。 事前ケガキは、不可とする。	2	樹脂製
	のこのみ	木工用	適宜	
	マグネットベース		適宜	
その他	プライヤ	やつとこ、バイスプライヤ、つかみはし 持参工具や作業台との固定は不可とする。	適宜	
	電気ドリル	バッテリー式も可、割れ止め用ドリル(Φ3mm)以下も含む	一式	
	作業台	万力	一式	
	ガス溶接装置一式	調整器(酸素用は、取付け口が袋ナット式のもの)、ホース、吹管 火口、溶接作業台、吹管立て、イス、手袋、保護メガネ、ライター 保護具等	一式	酸素・アセチレンは会場に準備する
	ウエス		適宜	
	ビニールテープ	養生用、ガムテープも可	適宜	
	筆記用具等	ペン、時計、電卓、消去液、防錆油、カッターナイフ、工程表、メモ用紙も含む	適宜	

### \* 注意事項

- 1 数量は最大数であり、使用しない場合は持参しなくてもよい。
- 2 工具で総型などに該当するとみなされるものは持参を認めない。ただし競技中に工具を修正することはかまわない。
- 3 万力に固定できる工具は\*がついているものとする。(製品の固定は、不可とする)
- 4 床焦げ防止対策資材を用意する。
- 5 ガス溶接技能講習修了証を持参すること。